



2011年11月28日
PHP研究所発行

トップが綴る
いま伝えたい！
「感謝の心」

チャレンジこそ人生

(株)平成建設 社長
秋元久雄 あきもとひさお

感謝とは。ありがたい。と感じることです。困ったときに救われると、特にありがたく感じられます。人間だれでも困ることがあります。人生でチャレンジが多い人ほど、困ることが多くなります。困ることを感じないで生涯を終えるのも幸せかもしれませんが、それは感謝する機会が少ない人生といえます。人は感謝の気持ちを抱いたらそれを返そうとするものです。

若い頃、オリンピック選手を目指したことがあります。当時日本一のチームがありました。当時の私の実力では無理な話でしたが、執念で監督を口説き、チームの一員になることができました。チームのレベルが高すぎて苦勞も多く、またオリンピック選手にはなれませんが、監督の教え方やものの考え方、生き方すべてが私の指針となりました。

その後約十五年、建築営業の道を歩きました。住宅から店舗、病院、ビル、マンション等建築に関わるあらゆる仕事をしました。常に飛び込み訪問でした。無知な私にとってこれほど楽しい仕事はありません。仕事はお客様に聞け！これこそが営業の神髄です。訪問しながらあらゆる方から知識を授かり、経営の何たるかを学び、そして一緒に考えながら、大変充実したサラリーマン時代を過ごすことができました。

そうして四十歳になったときに、建設業界の常識を逆転させる内製化をすすめ、元請でありながら職人(大工等)を育てることを目指して起業いたしました。同業者の多くに失敗するからやめろといわれた反面、賛同者や応援してくださる方の多さに非常にビックリしたものです。集まってくれた当時の社員、できたばかりの会社に数億円規模の発注をいただいたYさん、身内でもないのに数億円の債務保証をいただいたOさんほか、枚挙にいとまがありません。

これまで多くの感謝する機会をいただいた私のこれからの仕事は、社会に、お客様に、そして一緒に働いてくれる仲間たちにそれを返してゆくことです。